

HOT

コミュニケーション

雪を楽しむ あそ雪の広場 (2月14・15日・阿蘇公園)



子ども雪像コンクール最優秀賞
光輝け！くじら 33号&ポニョ

当別の冬の風物詩あそ雪の広場が、同実行委員会の主催で開催されました。

初日は雨が降りましたが、2日目は天気が回復し、今年から登場したチューブスライダーが人気を集め、子どもたちが歓声を上げながら勢いよく滑り降りていました。

子ども雪像コンクールの表彰式では、町内小中学校と保育所の26体の応募から最優秀賞に西当別小学校6年1組の「光輝け！くじら33号&ポニョ」、優秀賞に当別小学校2年2組の「まめゴマ」が選ばれ、会場から暖かい拍手が贈られました。

このほか、花火大会、雪中玉入れ大会、子ども綱引き、餅つき、ビンゴ抽選会など、多くのイベントが催され、延べ7,000人の来場者で賑わいました。

宇和島市からも参加

2月13日から15日の日程で友好都市を結んでいる宇和島市観光協会の訪問団20名が来町しました。

あそ雪の広場では、宇和島「牛鬼まつり」で登場する牛鬼の雪像作りや、雪中玉入れ大会に参加するなど、寒さに震えながらも雪と親しみました。



